

共同運営部門：泉州南部卒後臨床シミュレーションセンター（サザンウィズ）

一概要一

泉州南部卒後臨床シミュレーションセンター(以下、サザンウィズ)は、2015年2月に開設以降、心肺蘇生法研修用機材のバージョンアップや新規の縫合用パッド、動脈穿刺シミュレータなど先進的な器材を拡充し、各種の研修コースを実施している。

プログラムもしくは、実施の都度行われる申請・承認により使用することが可能となる。各シミュレータ類の使用は、事前に承認された研修プログラムによる場合が多く、各種の研修コース開催は、その都度承認を受けている。以下に2020年度のシミュレータ利用実績を記載する。

シミュレーション機器一覧

シミュレーション機器	回数	
血管内治療トレーニング	ANGIO-Mentor デュアルシステム	6
腹腔鏡手術トレーニング	ラップメンター	19
	CVC穿刺挿入シミュレータII	6
	腹腔鏡縫合手技評価シミュレータ 3台	263
	エンドワークプロII 3台	
OPCAB吻合手技トレーニング	OPCAB吻合手技訓練装置セット	3
	MICSフルセット	3
	開心セットA	
	CABGセット	
	心臓弁尖用器械セット	
実体顕微鏡手術トレーニング	マイクロ実体顕微鏡システム	3
	マイクロ剪刀ストレートタイプ	3
	ジュエラーピンセット	3
	マイクロ器具滅菌用トレイセット	66
	マイクロ鑷子	227
	マイクロ持針器(止付)	227
	マイクロ外膜用直剪刀	
	切開用反剪刀	
	インファントウォーマー	
周産期トレーニング	PROMPT分娩介助教育トレーナー	78
	ソフィー産科シミュレーターセット	38
	新生児蘇生モデル	7
	コーケン未熟児モデルBタイプ	3
	産科鉗子セット	
	新生児蘇生講習会関連物品セット	
麻酔トレーニング	経食道心エコーシミュレーター	
	全身麻酔装置エスパイア ViewPro 一式	
成人及び小児患者	ナーシングアン 2台	
急変対応トレーニング	SimPadシステム	
	SimPadプロテクションプログラム	
	患者モニタ タブレット 12型	
	ソフトケース(全身)	
	ナーシングアン用創傷ケア、診断セット	
	シムベビー基本セット	
	周辺機器フルセット	
	コンプレッサー110V	
	コンプレッサーキャリングケース	
	周辺機器セット用搬送ケース	
	ACLSシミュレータ 4台	
	レサシアンシミュレータ Plus 2台	
	リトルアン 6台	
	AEDトレーナー 6台	
	気道管理セット 4セット	
動脈穿刺シミュレータ	フェモララインマン	
	動脈注射トレーニングアーム	
電子カルテ端末	デスクトップ端末 3台、ノート端末 9台	
腹腔鏡手術用鉗子類	持針器 3本、鉗子 3本、ハサミ 3本	
縫合手技研修用機器	持針器 10本、鉗子 15本、ハサミ 15本	

シミュレーション機器利用実績(回)

シミュレーション機器	回数
ANGIO-Mentor デュアルシステム	6
ラップメンター	19
CVC穿刺挿入シミュレータII	6
腹腔鏡縫合手技評価シミュレータ(ドライボックス)	263
OPCAB吻合手技訓練装置セット	3
MICSフルセット	3
マイクロ実体顕微鏡システム	3
PROMPT分娩介助教育トレーナー	4
インファントウォーマー	6
経食道心エコーシミュレーター	3
全身麻酔装置エスパイア ViewPro 一式	3
ナーシングアン	3
シムベビー基本セット	3
ACLSシミュレータ、レサシアンシミュレータ Plus	66
リトルアン	227
AEDトレーナー	227
気道管理セット	78
外科手技用縫合セット	38
超音波診断装置	7
IABP	3
静脈採血セット	5

サザンウィズは、研修プログラムの検討や、コース開催準備、小児二次健診、カンファレンス、電子カルテ端末操作研修、委員会の開催など多方面に利用されている。

各室利用状況(回)

シミュレーション講義室	756
講習室	402

2020年度の各種コース開催状況を以下に記す。一次及び二次救命処置に関するコースなどが多く開催される傾向にあり、医療技術職向けの専門的な研究会も開催されている。各コース参加者は、大阪府内から多くが参加している。

各種コース開催状況(回)

二次救命コース	50
ICLS コース	0
JMECC コース	0
BLS コース	117
NCPR	0
SSTT コース	2
PC3 コース	0
Advanced MIMMS コース	1
ALSO コース	0

一実績一

サザンウィズに所有する機器は、事前に登録された研修

【研修医向け外科手技等研修会】

教育研修委員会内に構成する研修プログラム開発ワーキングでは、2020年度に入職した研修医を中心とした臨床手技の研修会を11回開催した。



1	抹消静脈採血研修
2	一次救命処置研修
3	気道管理・挿管研修
4	超音波研修(心臓・腹部)
5	CVC研修
6	二次救命処置研修
7	英会話研修(5回)
8	動脈採血研修
9	縫合研修
10	呼吸器研修
11	真皮縫合研修

【院内蘇生法講習会用資器材の管理】

全職員に向けた、院内で行う蘇生法講習会に用いる器材の管理を担当した。業務中に効率よくコースが開催可能となり、患者急変時対応の研修も可能となっている。

【ドライボックス等保有する研修機材の活用】

サザンウィズが保有し、研修により臨床に直接結びつく各種機材は多数活用された。特に、ドライボックスおよびラップメンターは、年間を通じて頻繁に利用され、研修成果が見込まれる。

【学会等における発表の支援活動】

サザンウィズには大型のプリンターを設置しており、ポスター発表などに用いる資料の印刷を支援している。加えて、発表用イラストの作成についても依頼を受け、より鮮明で充実した発表となるよう協力している。

【各種イラスト、グラフィックデザインの作成支援活動】

近年、近隣住民への情報発信の機会が増えており、その際用いる資料や臨床にて使用されるグラフィックデザインの作成を担当している。

—今年度の成果と反省点—

コロナ禍により、大阪府下に緊急事態宣言が発出され、大規模コースの開催などに障害となった。一方、院内で開催される蘇生法講習会を始め、研修医向けの実技を含む各種の研修を数多く開催し盛況であった。今後、機器の維持についても定期的に整備し、その機能を維持したい。

—来年度への抱負—

各診療科による研修プログラムの更なる熟成をめざす。
各種コース開催についても積極的に開催にむけた協力をおこなう。